

東浦町の地域福祉を考えるシンポジウム(R4.5.9)アンケート結果②

4. その他所属(いくつでも)

- 1 東浦町シルバー人材センター
- 2 老人会
- 3 愛知学院大学学生
- 4 NPO
- 5 民生委員・児童委員
- 6 老人会
- 7 ふれあいサロン、たんぽぽ
- 8 老人会
- 9 わいわいサロン
- 10 民生委員
- 11 民生委員
- 12 民生児童委員
- 13 民生委員
- 14 学生
- 15 老人クラブ東生会
- 16 民生委員
- 17 東生会
- 18 サロン
- 19 サロン
- 20 寿会
- 21 民生

5. (1)シンポジウム全体

・よかつた

- 1 ファシリテーターの原田先生がまとめ役をしておられるのが良いと思った。
- 2 たくさんの人たちと実践できるとよいなあと思います。
- 3 地域福祉計画のあったかい地域の内容が分かった。
- 4 会場を分散し感染リスクを抑えた形での開催
- 5 誰でも参加しやすい会であったと感じた。地域福祉の問題にたくさんの方が幅広く触れる機会になればと感じた。
- 6 わかりやすかった
- 7 他職種の意見を聞くことができた。
- 8 内容が分かりやすく理解を深められた。
- 9 大勢の人が同じ話を聞くことができ、「自分も参加したい」という気持ちを持てたと思う。
- 10 現状の東浦町、今後の東浦町の展望を知ることができた。
- 11 この機会を設定して頂いたことはよかつた。初のこころみは評価する。
- 12 いろいろ勉強になった。
- 13 家族で一緒に見えてよかつた。
- 14 福祉を身近に感じ、自分のこととして考える。
- 15 東浦町が今後どのように福祉に力を入れていくのかがよく分かった。
- 16 基本目標3つがユニークで興味がわいた。
- 17 町民1人1人にとって、自分の将来を支え合える町の構想・計画・目標など、細かな話をきくことができてよかったです。
- 18 冊子だけではわからない各々の方の言葉で内容が語られ、あつい想いを感じることができた。
- 19 地域福祉計画の内容がよく分かった。
- 20 とにかくすべて音声が聞き取りにくく残念だったが資料が大変分かりやすかったので何とか理解できた。
- 21 250名というたくさんの人への参加にびっくりした。何回かに分けて地域毎にやれるといいのでは。
- 22 自分の仕事のことだけでなく、地域のことも考えている人が居て、私もそうなっていきたいと思った。
- 23 東浦の将来が支え合い、お互いに見守り合える町になるような構想だったから。
- 24 オンラインシンポジウムだと制限なく視聴できるので良いと思う。
- 25 分かりやすい内容でした。
- 26 介護・福祉について異業種一般がひとつのテーマで関われるという良い企画だったと思います。
- 27 町の取り組み内容が把握できた
- 28 オンライン参加が可能で、参加のハードルが下がりました。
- 29 リモート接続はZoomで参加したことはあったが、今回は初めてだったので戸惑った
- 30 策定に関わった方の熱意が伝わった。
- 31 分かりやすかった。進行が良かった。
- 32 考え方は良
- 33 この様な機会がないとなかなか関心が持てないので。
- 34 重点プロジェクトの内容がよく分かったため。
- 35 いろんなふれあいを感じ、自分にとっても勉強になりました。
- 36 少子高齢化は分かってはいたが、数字で表してもらって具体的によく理解できた。
- 37 色々な意見が聞けて良かった。
- 38 地域福祉計画は、住民行政他と一緒にやって進めていくものだと改めて実感することができた。
- 39 低い目線の会
- 40 説明が分かりやすかった。
- 41 地域の方の声が聞こえない?
- 42 東浦で支えてみえる方の顔を拝見できて良かったです。
- 43 あんきに暮らせるまちへの思いが伝わった。
- 44 エネルギーをもらうことが出来ました。
- 45 住民参加の呼びかけになってよかつたと思う。
- 46 多様な立場の人が参加し、一緒に地域の福祉について考えるとても良い機会となった。
- 47 初めて参加させていただきました。地域ごとにいろいろ取り組んでいる事等、知ることができてよかったです。
- 48 オンラインということで、やや音割れや画面反映のラグがあった。しかし、小さな会場ならではの和やかな雰囲気で視聴できた。
- 49 地域の活動を知ることができてよかったです
- 50 オンラインを活用して、コロナ禍でも多くの人に伝えたいことを伝えられたシンポジウムになったと思います。
- 51 わかりやすい言葉で皆さんの熱意が伝わってきました。ただ、音声がもう少しはっきりしていたらと思いました。聞き取りにくい部分があり残念でした。
- 52 地域福祉計画の内容が詳しく分かってよかったです。
- 53 曜頃、話もできない方の意見を聞くことができた。
- 54 第2次東浦町地域福祉計画が具体的によく分かってよかったです。
- 55 東浦町として地域福祉計画を遂進していることが知れてよかったです。
- 56 続けてほしい。
- 57 新たな方法での会議でした。さらにシステムなど改善して開催される事を望む。
- 58 オンラインでのシンポジウムは新しい形式のコミュニティである。
- 59 第2次東浦町地域福祉計画とパネルディスカッションの2部構成を続けて説明することで繋がりを感じられたと思う。
- 60 今後行うことが具体的になつた気がする。
- 61 音量が人によっては明らかに聞き取りにくい所があった。
- 62 各部会の話があった点と、思いの部分まで聞けた点。
- 63 基本施策の説明内容が分かりやすかった。
- 64 文でなく人の言葉での説明でよく理解できた。
- 65 これから東浦町が目指していくうとすることが少し見えた所がよかったです。
- 66 分かりやすかった。
- 67 東浦がこの先明るい未来になる、明るい地域に向けて進んでいるように思えた。
- 68 進行は話も分かりやすく、とてもよかったです。音割れで所々聞き取りづらいところがあった。
- 69 地域福祉計画のスタートの年で問題提起をするのにより具体的な事例を挙げてこんな迫り方があると提案があった。
- 70 コロナ禍で社会状況の変化が激しい。対応の第一歩としてよい企画。

71 資料の内容がよく理解できた。
72 地域福祉を考えることができた。
73 多くの方が参加されていた。
74 色々な人の意見がききました。
75 オンラインにより多くの人が参加できよい取り組みだと思った。
76 初めてのことということが、地域の方の関心も高くよかったです。
77 大変分かりやすかった。原田教授の取りまわしあさすが！
78 各部会の役割が説明の中でよく分かった。
79 Webツールを活用した関係で気軽に参加できました。
80 活動の内容が分かった。
81 各会場が見えるような形になっている雰囲気が伝わりました。また、ネット環境が悪く、つながらない等のアクシデントもなく、良かった。
82 新しい形での開催、地域参加者の顔がよく見えよかったです。
83 サテライト会場を用いて地域内の様々な立場の方が一緒に福祉について考える良い機会となった。
84 自分自身が理解できました。サテライト会場で地域の方と話が出来たので良かった。
85 会場へ出向かなくてもオンラインで参加できたことがわかりやすく良かったと思いました。
86 全体の構成・進行はよかったです。シンポジウムの企画そのもの（企画をすること）が良かった。
サテライト会場での参加でしたがサテライト会場の良い点もあったと思います。
87 多くの方の参加が可能か。
88 勉強になった部分もある。金森さんのように若い人に頑張っていただきたい。
89 前向きな取り組みを心強く感じた。
90 重点プロジェクト各部会の内容。
91 分かりやすく説明があり良い。
92 計画性が良かった。
93 町の課題と目的が分かり良かった。
94 色々な計画が知れて良かった。
95 「住民一人一人の主体的な力に期待する（引き出す）」という前向きな基調だったので。・250人もの参加があったこと。
96 オンラインという形式でもやり方を工夫するだけで一体感を味わうことが出来るのだと実感できました。250名余りの方の参加すごいと思います。
97 行政だけでなく、地域住民、事業者と一緒に考え、共に取り組む姿勢が伝わり、協力、参加したいと思えた。
98 東浦町の示したい福祉の方向性がよく分かった。
99 委員とアドバイザーが協力し作り上げた計画であることが伝わった。大変多くの方が参加されて、意識の高さを感じられた。
100 初めてのオンライン参加でしたが、うまく参加できたと思います。
101 基本目標が分かりやすかった。

・よくなかった

- 1 よく聞きとれない。音響効果など問題多し。
- 2 音声と画像が不鮮明で残念でした。
- 3 さわがしい
- 4 内容が多いためか、説明が早く、ついていけない人もいました。（資料を追うのが必死）
- 5 説明が分かりづらかった。

・どちらでもない

- 1 音声が聞き取りにくく内容が分からない。進行はスムーズで良いと思う
- 2 オンライン形式のシンポジウムは初めてだったので臨場感が物足りなかった。
- 3 残念ながら音声が聞き取りづらく、内容がよくわからなかった。
- 4 音声が聞き取りにくく、半分以上内容が入ってこなかつたが、皆さんのは熱い思いは伝わってきました。
- 5 音声だけがメインだと話についていけなくなったり注意が散漫になったりしてしまいます。
- 6 Webだからなのか、話しが映ったり消えたりして見にくかったです。
- 7 マスクを掛けての話は聞きづらい。
- 8 なんともなくわかった。
- 9 社協・行政がやっていく事、やっていきたい事の説明まで終わってしまっている。
- 10 初めてのオンラインで、慣れていないのでTVをみている感じでした。
- 11 生の交流になってない、今後の進め方を考えよう。
- 12 第二次計画については理解した
- 13 全体にお話が聞き取りにくかったのが残念でした。
- 14 コロナ対応でもあり、リモート方式は新しい時代になってきたことを感じられずにはいられません。
しかしながら、一方向的で対面できないのは残念でした。
- 15 初めての体験でした。
- 16 内容は良いが、大学の講義のように感じた。
- 17 形式にどられすぎている。
- 18 意識付の上では良かったのではないかと思うが、大勢参加してもらうための壁を低くするにはどうするかもとても重要と思う。
- 19 テレワークなのでちょっと物足りないなあ
- 20 金森氏はよかったです、他の方はマスクで残念だが聞こえづらい！
- 21 最後は自分で決める
- 22 やはり画面で見ると向き合って話を聞くのとは感じが違って分かりにくい。
- 23 資料の概要が「要」にならず、全体総花的になってしまったのは、時間の問題と熱意の余りだと思いますが考慮すべき点だと思います。
- 24 リモートの関係で色々な人の参加があり良い所もあったが、実際に顔を合わせないと伝わりにくく所もあった。
- 25 リモートだったので声が聞き取りにくく、質問等も出にくかったと感じた。

・その他

- 1 音声が割れて聞き取りにくかった。
- 2 この様な機会がないのでとても良かったです。進行が早く残念でした（聞き取りにくかった） 昼間だったらもっと良かったです。
- 3 発表者の画面を全面提示してほしい。（ほかの画面に気が散る）パネラーの顔が分からぬ。
- 4 参加してはじめ内容を理解することが出来、最近自分の周辺で色々あり勉強となつた。

5. (2) 行政・社会福祉協議会説明

・よかつた

- 1 背景を説明していただき、現状を再認識することができたと思います。
- 2 概要が分かった。
- 3 資料を使った説明が分かりやすかった。
- 4 資料もあり理解しやすかった。全体的に読みやすい、分かりやすい資料でした。
- 5 分かりやすく説明していた。文章を読むだけだとわかりにくいことも理解できた。
- 6 東浦町の課題が分かりやすくまとめられていた。
- 7 理解の第一歩になった。
- 8 分かりやすかった。
- 9 誰でも相談できる、社会参加支援、いろいろな場所でみんなが活躍できるなど。
- 10 東浦の課題や現状について分かったので、計画の成果がどのようになるか楽しみになった。
- 11 簡潔に説明してくれました。
- 12 とにかくすべて音声が聞き取りにくく残念だったが資料が大変分かりやすかったので何とか理解できた。
- 13 ポイントをおさえて話してくれたので分かりやすかった。
- 14 東浦町の現状を知ることができて良かったと思います。
- 15 分かりやすかったです。
- 16 説明が丁寧だった。
- 17 仕組みがよく理解できた。
- 18 東浦町の高齢化の現状が分かった。
- 19 東浦町の現状などがよく分かったため。
- 20 説明が分かりやすかった。
- 21 計画の必要性や根拠等、分かりやすく理解することができた。
- 22 分かり易い。
- 23 地域の人たちは何人この話し合いを知っているかな？
- 24 皆さんがしっかり連携してみてステキだと思いました。
- 25 資料が充実していました。
- 26 やや聞き取りにくかった。
- 27 計画を今後どのように活かしていくのか、決意を込めた発表となり、とても分かりやすく、力強かった。
- 28 高齢者、片親家庭やヤングケアラー等、年々増えて、行政が取り組むことが多くなりますが、色々な方の話を聞いて、住みよい町にするようよろしくお願いします。
- 29 地域福祉計画策定までの流れ、(東浦町の現状とそれを背景に位置付けた目標設定)が分かりやすくまとめられていた。
- 30 いろんなことを地域で考えてくださっていることがわかつてよかったです
- 31 わかりやすくまとめてあった。
- 32 町、社協としてどのように「あんき」に暮らせるまちづくりを進めるのかよく分かりました。
- 33 わかりやすい説明でよかったです。
- 34 分かり易い説明。
- 35 オンラインでの開催により、会場の反応や様子が分かりづらい中、説明している箇所のページや色を伝えることで、今どこを説明しているのか伝わっていた感じがする。説明も具体的で分かり易かったです。
- 36 わかりやすかった。
- 37 簡潔に分かりやすかった。資料の行ったり来たり(画面)が少し見づらかった。
- 38 資料に沿っての説明、分かりやすかったです。
- 39 各行政が協力して地域の問題解決に向けて考えているのだと思った。
- 40 今、町で行っている地域福祉について詳しく知ることができた。
- 41 最初の会はこのようになってしまって仕方がない。総花的で焦点が定まらなくて仕方がない。
- 42 ネーミングの苦労が伝わってきた。重点プロジェクトの取り組みが思い付き的な部分もあったが、中には光るものもありよく理解できた。
- 43 資料の内容がよく理解できた。
- 44 丁寧、ゆっくりの話し方で分かりやすかった。
- 45 理解しやすかった
- 46 もう少し時間をかけてゆっくり聞けたらもっと良かったと思います。
- 47 大変分かりやすかった。但し、説明中の音声がへん?雑音(話し声)が気になった。
- 48 社協の心いきもソーシャルワーカーの働きなど説明も良かつた。
- 49 現状の説明から計画の内容まで資料をもとに分かりやすかった。
- 50 ひがしゅら於大学に興味がある。
- 51 端的に話されており、分かりやすかった。
- 52 ゆっくり、分かりやすい説明だった。(他の声が入り、聞き取れない部分があったのは残念)
- 53 行政と社協の目指す方向性についてみんなに分かりやすい言葉で説明されていた。
- 54 地域福祉ということを具体的に聞けて参考になりました。
- 55 新美さんの説明は簡潔かつ明快だっただと思います。内容を理解することが出来ました。
- 56 大変よく分かりました。
- 57 良く考えられている。
- 58 行政(新美さん)の説明が分かりやすかった。また、司会の方の取り回しも手際がよく、とりわけ最後のまとめが良かった。
- 59 説明が明確で分かりやすい。
- 60 説明があったので、計画の概要が伝わったと思います。
- 61 プロジェクトのネーミングが親しみやすく、分かりやすい。
- 62 資料を読むだけでなく、補足説明もあり理解しやすかった。
- 63 地域福祉計画について分かりやすい説明だった。
- 64 基本目標毎にしっかりと説明されていて分かりやすかった。
- 65 ゆっくり丁寧に読んでくださったので、聞き取りやすかったです。
- 66 パンフレットを見ただけではよくわからなかつたが、説明があつてわかりやすかった。

・よくなかった

- 1 説明発言が早すぎ。画面の向こうに見ている人、聞いている人がいることを意識できているのかな？
- 2 長いのに分かりづらい。
- 3 早すぎてどこを説明しているかわからない事があった。
- 4 時間が限られている為、仕方がないかもしませんが早く内容が聞き取れず、資料を見るのも忙しかったです。
- 5 前半は分かりにくかった。
- 6 早口で説明についていけなかった。
- 7 こんな感じで進めてると思うとなんだか怖い。
- 8 説明が早くてあまり飲み込みができなかつた。話すことが聞かれない。

・どちらでもない

- 1 結論であった。
- 2 分かりやすく説明していた。
- 3 硬い！焦点を絞って分かりやすくすると良い。
- 4 資料の見せ方がもう少し工夫できると良い。本編抜粋ではわかりにくい。
- 5 途中雑音やスライドが見づらく気になってしまい頭に入つてこなかつた。
- 6 社協・鈴木さんの話は分かりやすかつた。新見さんの話しさは猛スピードだったので頭がついていかなくて、スママセン...
- 7 間に合わず聞けなかつた。
- 8 4人に1人が高齢者・要介護・要支援認定者も3倍に増えている現状について知ることができた。
- 9 どの資料のどこの部分を説明しているのかが少し分かりづらかつたです。
- 10 ちょっと聞き取りづらかつた。
- 11 社協・行政に持ち込まれる問題、課題の説明まで終わつてしまつて。説明時間の制約等もあるだろうが、もう少し丁寧な掘り下げをしてほしい。
- 12 音声の混線もあり少し聞き取りづらかつたです。
- 13 音声と画像が不鮮明で残念でした。
- 14 どうしても説明
- 15 もっと時間が必要
- 16 全体にお話を聞き取りにくかつたのが残念でした。
- 17 資料の場所がわからず、話についていけなかつた。(最初の方)
- 18 普通に文書を読んでただけだった。
- 19 聞き取りにくかつた
- 20 進行が速すぎてわからない
- 21 時間がなかつたこともあると思うが、説明のスピードが早かつた。
- 22 資料の概要が「要」にならず、全体総花的になつてしまつたのは、時間の問題と熱意の余りだと思いますが考慮すべき点だと思います。
- 23 可もなく不可もなく。
- 24 聞き取れない話し方をする人もいて、分かりづらい所もあつた。
- 25 他の方の声が入つてしまつよく分からなかつた。

・その他

- 1 説明内容の詳細部分、音声での理解が出来ない為、資料を頼りに読み込みます。
- 2 要の説明と思われるの、もう少し時間をかけて聞きたかつた。
- 3 やはり事前に資料配布し、読んできてもらい、現場では一番訴えたい内容について時間をかけて説明と理解を得ることを目指すべきです。
せっかく作られた資料がいきてこないかなー
- 4 進行が早くて残念でした(聞き取りにくかつた)
- 5 計画策定の説明が早く進みすぎて内容を受け止めにくかつた。もう少し丁寧な説明・解説がほしい、ページ数、事項等。
- 6 マイクの声が聞きづらかつた
- 7 経緯の説明で全体がよく理解できました。
- 8 周知を全体にどういうふうにするのかが有るもつとよかつた。
- 9 社協の考え方、身近に感じた。

5. (3)パネルディスカッション

・よかつた

- 1 やつとNPO法人幹代表理事 山崎さんの顔が見れた
- 2 各部会長の重点プロジェクトに対する思いが良く伝わってきた。
- 3 原田先生のパネリストをフォローする内容が分かりやすかったです。
- 4 原田先生のコーディネート。重点プロジェクトの理解。
- 5 核家族が多い中、子どもたちが高齢者と関わる機会はとても少ないのでそれをつないで単身高齢者を一人にさせない地域になるといいと思った。
- 6 やることには意義があった。
- 7 発言者がアップになり誰がしゃべっているのか分かりやすかった。マスク着用のため遠目でわかりにくい。
- 8 分かりやすい、とても考えられていてインプットしやすい
- 9 聞こえにくい部分もあったがこういった手法で開催できていることが良かった。
- 10 住民及び町として考えられた計画であると感じられ熱意が伝わった。
- 11 冊子だけでは読み込めない経緯であったり、思いが良く伝わった。
- 12 どの部会もあつい気持ちを持ち、楽しんで計画してきたことが伺えた。
- 13 話が聞き取りにくかった。ひとりひとりに対してマイクを付けてもらえば聞き取りやすいと思います。
- 14 いろんな視点で意見を聞き考えることができた。ただし声がよく聞こえなかった。リモートなのでマスクをとって話して欲しかった。
- 15 金森さんの話はよく聞こえた。
- 16 “一緒に何らかのかたちで関わる”があしたの自分のあんきにつながる。
- 17 行政、NPO、住民の3者がどのような活動を心掛けねば良いのかを知れてよかったです。
- 18 各グループの方が話し合われた、深い話が聞けたと思う。
- 19 部会で活発に意見が交換されていたことがよくわかり、よく考えられていると思った。
- 20 3人の部会長の想いが伝わってきました。声が聞きにくかった。会場の音声が悪かった。
- 21 いいプロジェクトだと思いました。
- 22 ファシリテーターの方がまとめながら、パネリストの方の思いが伝わりました。
- 23 内容は資料もあり良かったが、少し聞き取りづらかった（音声）
- 24 重点プロジェクトについて、それぞれの考えが聞けて理解が深まった。
- 25 地域福祉計画について具体的な内容について知ることができた。
- 26 現場の声がとても理解しやすい形であった。
- 27 熱い熱意が伝わってきた
- 28 より実行性のある施策を考え、わかりやすく説明してくれた。
- 29 進行が良かった。
- 30 各部会の基本目標、重点プロジェクトが決まるまでの過程が聞け、想いが伝わってきました。
- 31 それぞれの方のビジョンが明確だった。
- 32 初めての参加でしたが、話が聴きやすく、伝わりやすく感じます。
- 33 プロジェクトを策定したきっかけを知ることができたため。
- 34 数年前から考えられたプロジェクトテーマが前向きに話されて良かったです。
- 35 最初は知らないかった。だんだん慣れ、お話をよく分かりました。
- 36 重点プロジェクトが出来た背景や部会のネーミングが出来た経緯を知ることができます。
- 37 部会長の説明が身近で良かった。
- 38 各部会等の想いを知ることができ今後の計画推進に意欲的になれた。
- 39 プロジェクトの内容だけじゃなく熱量も伝わってきました。
- 40 現実的な説明で興味がわいた。
- 41 良かったが、地域の人たちははたして何人知ってるかな？
- 42 それぞれのプロジェクトの想いや具体的な話を直接聞くことができた。
- 43 重点プロジェクトの設定・目標の設定については悪くないので丁寧な深掘りを。
- 44 説明があったので、「？」が「！」になった。
- 45 それぞれの部会の方、パネリストの方の想いが伝わってきた。
- 46 計画づくりに関わった人たちの想いが伝わるものだった。
- 47 それぞれの立場での役割、目指す方向が理解できた。
- 48 思いが伝わりました。
- 49 一つ一つのプロジェクト、基本方針をていねいに説明していただき分かりやすく、理解することができた。
- 50 金森さんのほっとけん、皆の力、地区の話し合い、難題ですね。山崎さん、田島さん、細かい出来事をもう少し聞いてみたいと思いました。
- 51 パネリストの方々の想いが伝わる内容で、それぞれの形に向けて少しでも早く、前進していただきたいと思いました。
- 52 原田先生の進行で臨場感のあるパネルディスカッションとなっていました。3つの重点プロジェクトの運動性について理解することができた。
- 53 しっかり聞きました
- 54 それぞれの想いを感じながら、内容もしっかりと教えてよかった。縦横のつながりが安心して信頼出来て活動されているのが感じれてよかったです
- 55 それぞれの立場からそれぞれの視点からではあるが、身近なもの気持ちをかけられできるような行政、住民、皆で取り組んでいけたらより住みやすい町になるような気がする。
- 56 和やかな雰囲気でよかったです、町長の話がちょっと長い
- 57 それぞれのプロジェクトが生まれた経緯や想いの部分を部会長さんが分かりやすく話して下さったと思います。
- 58 3つの部会の取り組みを応援したい！
- 59 各部会の働きが少し見えたように思う。
- 60 各部会長が具体的にやりたいことを熱意をもって語られて、計画の内容がよく分かってよかったです。
- 61 音声が聞き取りづらかったが、町を良くしていくこうという取り組みを感じた。
- 62 時々聞き取れなかったです。
- 63 パネラーの方がうまく話をしていた。参加者への発言をする機会を作ったら更によくなる！！
- 64 各分野の(3分野)の代表者の取り組み状況がよく分かった。
- 65 シンポジストの方々のお話を聞き、プロジェクトの背景や想いを知ることができた。
- 66 それぞれの部会の理解ができた。
- 67 話の落としどころも良かった。
- 68 テンボよく、色々な立場の皆様の意見が聞けて良かったです。
- 69 リーダーの熱意が伝わってきた。
- 70 堅苦しない言葉(表現)されていて、聞きやすかったです。
- 71 パネラーの方の説明が分かりやすかったです。
- 72 基本目標1~3の標題への課題に向けて解決できたらと思う。
- 73 話し方も分かりやすく、それぞれの熱意が伝わってきた。
- 74 第2段階として、これらの提案の中で面白そうだから、実際にこんな風に展開してみた。
- 75 オンラインを含め、250名参加はよかったです。コロナ禍で新しい集会の在り方としてやや、聞き取りにくいこともあったが成功ではないか。
- 76 計画策定などの経緯などよくわかった
- 77 パネリストの想いが理解できた
- 78 ほっとけん重点プロジェクトの3点分かりやすく説明され、私たちも何か参加できるのではないかと考える機会になった。
- 79 パネラーが大きくなつされると、もっと分かりやすいと思います。
- 80 たくさんの方がプロジェクトに参加し、町(地域)全体で助け合いたいということがよく伝わってきました
- 81 それぞれの想いが伝わってきました。
- 82 貴重な機会であったと感じました。
- 83 地域福祉計画の策定について関わった方々のお話を実際に聞くことができ、策定を考える上で想いや大切にしたい事について理解できる機会となった。
- 84 各部会の基本目標等、詳しく聞けて良かった。
- 85 皆でレストラン、面白そう。各部会長の説明がとても分かりやすかったです。部会長の皆さんとの熱い想いが伝わってきました。
- 86 良くわかった。
- 87 各部会の取り組みが分かりやすく身近に感じ良かった。
- 88 ネーミングの工夫がよく分かった。各分野のイメージがより具体的になった。
- 89 マスクで話したこともあるって聞き取りこなさがわかったのが残念でした（仕方ないですが）
- 90 プロジェクトの詳細についての説明が分かりやすかったです。パネリストの方々、マスク直用の為、音声が聞き取りにくかった。
- 91 計画の主軸になる方たちの想いや熱意が伝わりました。
- 92 全てにおいて、取り上げてほしいものばかりでした。
- 93 町長が東浦町の今後の福祉について発言していて好感をもてた。

94 パネラーの方のお顔がはっきりと映らず、声のみでしたのでとても残念でした。

95 熱心さが伝わってきた。

・よくなかった

- 1 パネラーの発言が全く分からない。声がこもっている。活舌わるい。
- 2 音声聞こえない。きっと良い話をしているだろうけれど、何を言っているのかほとんどわからなかった。
- 3 メイン会場の音声が聞き取りにくかった。金森さんの時はよく聞こえて理解できました。わかりやすい資料があったので、今この辺の説明をしてくれるのかな、、と探りながら聞きざるを得なかつた。大変もつたない。
- 4 リモートなのでマスクをとってもいいと思う。声がこもってきづらい。
- 5 時々聞き取りにくい時があった。
- 6 メッセージが分かりにくかった。(パネルが多くてかえって目移りしてしまう。話をする人を一人ずつ移してやればいいかなと思った。)
- 7 マスク越しの声が聞こえにくかったです。
- 8 リモートで行ったことで聞き取りにくい等、ディスカッションがしにくい状況だった。

・どちらでもない

- 1 良いメンバーで面白いと思う
- 2 マスク伝えだったので声がこもって分かりにくい
- 3 内容は別で、リモートの関係上音声が聞こえにくかったため。
- 4 オンラインであってマスクを着用されていたので音声が聞き取りにくかったです。仕方ないと思いますが、オンラインであればマスクなしでパネリストの方の表情なども見れると伝わりやすいと思います。金森さんはマスクなしでマイクも近く、聞きやすかったです。
- 5 資料のない話が殆ど分からなかった。
- 6 全く聞き取れず、理解できなかつた。
- 7 音声が聞き取りずらかったです(同じ音量でも人によって声の大きさがちがうので)
- 8 一般参加者の意見・感想が全く聞けなかつた
- 9 伝わってこない?
- 10 皆さんとても良いことを発言してみえたが、聞き取りづらかったので。
- 11 音声と画像が不鮮明で残念でした。
- 12 全体にお話が聞き取りにくかったのが残念でした。皆さんのあつい思いは伝わりました!
- 13 ディスカッションとは言えなかつた。
- 14 各々の方の思いは伝わった。資料が分かりやすい。
- 15 テレワークなのでちょっと物足りないなあ
- 16 少し工夫がいると思う。
- 17 ディスカッションの部分がない。互いに意見を言い合ってより良いものにするという部分が必要。このような会は一方的な提案で終わってしまう。
- 18 興味ないから
- 19 口頭ディスカッションの要素がなかったのでTVのトーク番組のようにパネルを活用してはいかがかと思います。
- 20 高齢者に優しい町になるよう期待したい。
- 21 まあまあ。聞きづらい。分かりにくかった。(訴え方に少し欠けるように感じた。)
- 22 パネルディスカッションは良いが、音声が聞き取りにくかった。
- 23 企画としては良いが、画面が小さくパネラーの顔が見えてこないのは残念。マイクの関係か、声も聞き取りにくかった。
- 24 限られた時間で発言者の人たちをシリテーターもうまくコーディネートすることが難しかつた。資料棒読みの人などが交ると意見がかみ合わなくなるのが残念。本当のディスカッションができるパネラーをそろえることが大事だと思います。
- 25 発言者はマスクなしでできる環境であるべき。声がこもって話が入ってこない。
- 26 オンライン開催なのであれば、音声は最低限のレベルの機材をそろえるべきだと思います。せっかくの良い内容、伝わってません。
- 27 パネラーの方向性が皆同じであったため、ディスカッション感は感じられなかつた。

・その他

- 1 説明内容の詳細部分、音声での理解が出来ない為、資料を頼りに読み込みます。
- 2 音声が割れて聞き取りにくかった。ディスカッションなので資料の説明よりもこの仕組みでうまくいくのか新たな課題や疑問創造できるポイントは何かないか検討する場にしていってほしいです。
- 3 音声が悪く、何を言っているかわかりにくかった。聞き取りにくいのが残念だった。
- 4 マスクのせいかと思いますがもう少しゆっくりはっきりお話しして頂きたかったです。進行が早くて残念でした(聞き取りにくかった)
- 5 各部会の概要是理解した。
- 6 内容の理解がかなりできた。
- 7 少し見づらかった。
- 8 行政主体になると、硬い感じになるが、参加者が多様で良かったと思う。
- 9 聞き取れない話し方をする人もいて、分かりづらい所もあった。

6. 地域福祉の興味・関心

・高まつた

- 1 見せても重要なことだと思った。
- 2 課題と思えることが多いことを気付きました。
- 3 今までも関心を持っていたが、一層高まつた。課題が整理できました。
- 4 自分でできるところを役割として活かすことでつながりが広がると思いました。
- 5 あんぎに暮らせる東浦にするにはどうしたらいいか？立派な福祉計画が出来たのでそれを実践して実例を挙げてほしい。
- 6 親しみやすい名称のプロジェクトで分かりやすい。
- 7 今まで興味なさ過ぎたこともありますが、面白いと感じました。
- 8 1人1人を大切にする、支えあう事ができることを考えていこうと思う。
- 9 大勢の人が東浦町のことを考えていることが分かった。仕事の上で他課とも協力していく。
- 10 行政だけでなく、住民がしっかりと福祉について考えていくよかったです。
- 11 資料から知られた、個別に各地区で再説明を！
- 12 自治会の地域での取り組みの問題意識とつながる部分が多くかった。
- 13 皆の問題だと思った。
- 14 自分に出来ることからコツコツ始めて地球の力になりたいと思った。
- 15 地域福祉計画というと、行政が作るものというイメージが強かつたが、それを基に町民みんなで実現していくものだ、という想いがよく伝わってきました。
- 16 高齢になってきて、又は、子供や孫が住みよい東浦町になって欲しい。
- 17 いろいろなアプローチが具体的に示してあり、少しずつでもかかわっていきたいと思った。
- 18 概要版が分かりやすく、理解しやすかったです。
- 19 みんなで考え、みんなで実現に向かっていい街にしたいと思いました。
- 20 高齢の方が多い。
- 21 こんなにまとまった上で具体的なシステムができつつあることにワクワクした。
- 22 プロジェクトの目標に対し、実現後の成果も聞きたくなりました。
- 23 もともと関心がありますが、さらに高まりました。
- 24 出来るところからどんどん参加してみたい
- 25 自分に出来ることから少しずつやっていこうと思う。
- 26 今回参加させて頂き、地元の地域福祉をネットで調べ、見ました。
- 27 少し高まつた。実際は自分自身の状況に手がいっぱいだったりするので余裕がない。
- 28 自分でも何かできる事があればと思う。
- 29 地域福祉計画の説明を受けたので、内容が資料で分かった。このような機会があったので。
- 30 日々の暮らしに近い制度などを知ることができたため。
- 31 お隣さんになる方が見えるので、これからもほっとけんなーの感じで気にかけていけたらいいなと思いました。
- 32 計画が実行されればとても暮らしやすい町になるという希望がもてる。
- 33 どちらかと言えば無関心でした。反省です。
- 34 地域住民の方とシンボジウムを視聴することができたこと自体、モチベーションアップにつながった。
- 35 ハードルが高くないところから取り掛かれそうだから。
- 36 私一人が頑張っても限界があるんです。残念です。
- 37 私にできることを増やしていきたいですし、また安心して助けて頂けそうです。
- 38 地域の進む方向性を共有できた。
- 39 私も何かしたいなーと思った。
- 40 自分事として考えなければならないと思った。
- 41 自分にできることが具体的に見えた気がする。
- 42 面白そうに感じました。
- 43 地域のことに関心を持つ町民の方とふれあい、これから協力して地域の福祉に貢献したいと強く思った。
- 44 広報誌を見ていると、いろんな取り組みでどんどん提案され変化しているのがわかります。
- 町民の方、もっと目を通していただけるといいですね。出来ることも楽しいことも増えると思います。
- 45 やはり、地域が大切！
- 46 コロナ後の「新しい生活」に合わせた助け合い支えあいを考えていきたい。
- 47 地域全体で前向きに変化していくことをしている中、力になりたいと思った。
- 48 難しく考えるのではなく、日々の生活の中で心がければできることも多く、取り組んでいきたい。
- 49 日常生活の中で自分ができることを考えるきっかけになりました。
- 50 大変具体的で分かりやすかったです。大きなことではなく小さなことでも出来ることをやっていきたいと思いました。身近な人に関心を持っていきたいと思います。
- 51 高齢者割合が町で2番目に高い緒川新田地区。1番になる前に何かできないでしょうか。
- 52 地域福祉は常常、実戦しているが断説が難しい！！
- 53 民生委員という立場で高齢者を中心に関わっていきたい。
- 54 プロジェクトの内容や目的を知ることで自分たちに何ができるかを考えるきっかけになると思った。
- 55 ウララらが気になった。
- 56 住民さんの声も聞いて前向きな気持ちになりました！
- 57 重点プロジェクトの内容に興味を持ちました。
- 58 今まで以上にできることから始めようと思いました。
- 59 皆(住民)が同じ方向性を持っているところ。
- 60 一人で悩んでいる人たちだけでなく、近隣への気にかけるべきだと思った。
- 61 今年、日本福祉大学に入學し、地域福祉などの関心もどんどん高まっていってるのでっと協力できることがあれば協力したい。
- 62 次回は具体的な発表の会に期待したい。それとともに、地域としても面白い参加できやすいものに挑戦して発表してみたいです。
- 63 CSWの人数が3人から6人に増えたことを初めて知った。相談が増えた場合はもっと増やした方がよいと思われる。
- 64 住民全体に広めるために努力は必要かと？
- 65 参加した方はそれなりに興味等(将来、当事者になる可能性か？)がある方。
- 66 日頃から関心はある。
- 67 生涯学習の経験あり。大人、公民館講座は経験あり。(補助できます。)
学校の授業(県又は町の特別非常勤講師)、書道、(ボランティア的、補助、余力がまだあります。)
- 68 どのような姿、目標に向かっているのかが共有出来てよかったです。
- 69 気軽に参加できそうで、良い思います。地域福祉について考えるよい機会となりました。
- 70 今まで以上に少しづつでも前に歩みたい。
- 71 高齢、人口減少、核家族等問題は日ごろ痛感しております。この計画をきっかけの一つとして改善出来たらと思います。
- 72 でも、一部の人のみの活動でなく、全体(住民)を巻き込めるようになつたらよいですね。興味のない人が多いから、むずかしいよね。
- 73 5年間かけてじっくり取り組んでいきたいと思いました。
- 74 自分たちが支えてきたのにもう年が多くなってきたので次は支えてもらうようにしてほしい。
- 75 自分自身の問題でもあり、もう一步動き出したいたと思った。
- 76 前述はしましたが、地域内の様々な立場の方々が一緒に集い、顔と顔を合わせる機会となり、地域を盛り上げていこうという気持ちが高まつた。
- パワーを感じることができた。
- 77 自分に降りかかってきて考えさせられた。
- 78 各プロジェクトのネーミングはとても良い！！
- 79 勉強になりました。
- 80 何ができるか考えたい。
- 81 小さなこと、少しのことから始めればよい。
- 82 少子高齢社会において、自分たちがすべきこと、役割など再確認できた。
- 83 もっともっともっともっと地域に出ていき、伝えたいと思いました。
- 84 楽しさを交える内容だったので参加したいと思えた。
- 85 高齢者の独居の方々が増えてきているので、少しでも改善できればと興味がわきました。
- 86 今後実施する各事業の進捗報告を期待します。
- 87 きめ細かな計画と共感したが、計画倒れにならないことを望む。

・変わらない

- 1 以前から興味・関心を持っている
- 2 今まで関心があり出来ることはしてきた。この気持ちが低下していかないように維持していきたい。
- 3 コロナ対策と地域福祉の連携は町の盛衰に関わっているのを実感しているから。
- 4 ボランティア、協力者さんが増えたらいいな！と思っていますが、今回話を聞き、自分の得意なことを参加した人ができる「居場所」づくりにしたいと思いました。
- 5 もともとありました。
- 6 自分のできることをこれまで通りにやるという姿勢は変わらない。
- 7 現状やっているが幅広くしてほしい。
- 8 民生委員として地域の見回り、見守りをやっています。
- 9 従来より個人的に実施している。
- 10 頑張ってください
- 11 自分が高齢のため、出来ることに限りがある。
- 12 自分が何をすると良いのかまだ分かりません。
- 13 関心は持ち続け、協力したいと思います。
- 14 全員参加ないから変わらない。
- 15 計画の内容がよくわからない為。

・その他

- 1 住民のひとりとして、自分の役割は何かの問題意識を強く持っています。

7. “ささえあい”について、できていること・やっていること

- 1 愛知県消費者生活センター以来、この度の東浦町社会福祉協議会のかくさん特派員に就任したので1人1役の実現に尽力したい
- 2 近所等のつながりを大切にしていきたい。自分に出来ることを見つけていきたい。
- 3 ボランティア活動、積極的自治会活動の参画、隣近所のつきあい、などお互い様、おかげさまの気持ちでやっています。
- 4 ちょっとした気づきを相談につなげることできるような地域づくりに参加したい。障害のある人のできることを役割としてつなげていきたいと思います。
- 5 近所付き合い
- 6 おいしいものを食べると心が温かくなると思うので「食」を通して子どもたちと高齢者さんたちをつないでいたいと思います。
- 7 無効三軒両隣の人たちは常に会話をして日常の生活をしていく。何かあれば相談にのってあげたい。免許を返納しても不便を感じない東浦であってほしい。うららの運行方法。
- 8 地域コミュニティへの参加
- 9 福祉の分野でも他分野との交流を進めていきたい。
- 10 高齢者施設(子供110番の家、日本の文化や季節行事、イベントの開催)施設の開放(トイレ、畠、自動販売機)児童館(児童の訪問や交流、福祉教室の開催)
- 11 施設については、前期高齢者の方に対し介護教室(介護する側)などができる、やってみたいことがあります。
- 12 ご近所さんとコミュニケーションをとれるようにしたいです
- 13 私生活でも散歩中の地域のパトロールができる。近所の人との何気ない会話も大切だと思った、
- 14 地域の若い世代が楽しんで参加できる(参加したくなる)そんなイベント等を行える組織づくりから、地域住民の繋がりを広げていけるように積極的に地域に関わってきました。
- 15 子ども食堂のボランティアはやっていますが、料理をするということはやっていないのでぜひやってみたいと思う。
- 16 団地の高齢化対策をして、本題は重要課題。ゴースタウンにならないよう、行政、ヨミ(区)、自治会、老人会、各種団体と連携して体制を構築、推進したい。ご指導を願う(実務として)。
- 17 地域での住民の活動の活性化を通して、絆、繋がり、居場所づくりを進めていきたい。
- 18 隣の一人暮らしの人のお手伝いをしています。
- 19 あったかい生活、あったかい地域にするため、誰もが安心して暮らしていくよう、自分に出来ることをやろうと思いました。
- 20 イオンなど若者が多く集まる場所で何をしたいか話し合い、企画し実行したい。
- 21 我が家のついでにミニステーションまで行くことが難しい近所の方のごみ出し→お礼に育てた野菜をおすそわけしてもらう。子どもが鍵を忘れて閉め出されていた時、近所の人が家で待たせてくれ、連絡をくれた。台風などの時は我が家と一緒に過ごしてもらう。
- 22 困っている人が当たり前に「困っている」ことを発信できて、みんなからお互いに支え合える心のあたたかい人の集まつた町になるといふと思う。町の目指すことをみんなで伝え合えるといふと思う。
- 23 地域のボランティアグループの参加
- 24 「ささえあい」という共生のアプローチもあるのだろうけど、一人ひとりのできる楽しみ、役割、経験値活用からのアプローチは、開発していくんだろうか、そこを第一にして、、、子どもの意見や役割を中心に置いた交流の場づくり
- 25 わんわんパトロールに興味がある。
- 26 近所の方の顔を見たら挨拶をする。コミュニティ活動に参加。
- 27 とりあえず個人的にかかわっている方の困りごとで自分に出来ることをやっている。主に仕事、病院の送迎、買い物の手伝い等。
- 28 日常に隣や向かいの方たちと交流しておかないと、何か変わったことが起きたという気に気付かない。
- 29 「どうした?」「何があった?」などおせっかいな言葉がけをしていくと良いと思う。
- 30 自分でも手助けできることはするが、手に余るときは包括や相談員につなげていけると良いのでは。
- 31 近所の子供たちの登下校の見守り。居場所づくりの参加。
- 32 知らない人にも困っている人が居たら声をかける。
- 33 気にして声をかけるようにする。繋がるるように努力している。専門職同士のかかわりを深くする。
- 34 困ったときに相談できるところが分かりにくい、困りごとにほっておくのではなく、気付けるようにしていきたいと思う。
- 35 専門職として地域にアンテナを張りながら、地域づくりに参画していきたいと思います。
- 36 現在も介護の現場で活動していますが、地域としても関わわりたいと思いました。
- 37 自分にもできることはまだあるはず。地域住民に密着した仕事をしているので、健康面で貢献したい。
- 38 車を手放しても通院が出来ることを、望んでいらっしゃる高齢者は、在宅でも医療を受けられるという意識に転換していただくことも必要と思いました。
- 39 相手方が何を考え、思っているかを聞いてから自分の意見を伝えるように心がけている。
- 40 近所の見守り。
- 41 通学途中の中高生に挨拶し、表情の変化などに気付けたらしいな思います。
- 42 土地が必要になりますが、残飯や草などを回収し堆肥にして、畠の方に無料配布して畠の方から野菜を寄付して頂き子供食堂などで使用していく、草を燃やさず環境にやさしい取り組みとなればさらに良いと思います。
- 43 ゴミ拾いなどのボランティアに参加できればと思う。
- 44 道を歩いてるときに知らない人とすれ違う!そんな時に何気なく挨拶をして言葉を交わす。
- 45 子供たちに「あいさつ」をする様に教える前に先ずは大人も挨拶しましょう。そんな一言からでも「ささえ」となるのでは?と思います。
- 46 ささえあいはコミュニケーションより始まると考えています。人とのつながりを多く持ちたい。
- 47 隣組スクラム大作戦はぜひ実践したいと思います。
- 48 外に出かけた際の挨拶などから地域に関わっていく事。
- 49 自分のできそうな範囲から何かできることを考えていこうと思います。あたたかい地域を作る。私もできることから頑張ります。
- 50 月一ふれあい朝市
- 51 50年森岡に住んでいるけれど、長年住んでいる人達との交流はあるが、新住民の方とのつながりがなかなか出来ない、コロナで「ごみゼロ」とかで顔を合わせることが無かったから「ささえあい」も感じられない。
- 52 仕事から離れてみると自身ではできていないかなあとと思いました。
- 53 声掛けを恒に心掛けたいと思います。
- 54 地域の顔などみを増やすことで今後のささえあいができると思います。
- 55 「地域でこんなささえあいをやってます!」と全体でおひろめ会をすることが出来たら楽しくみんなでささえあいの輪を広げていけるのではないかと思いました。
- 56 とにかく声を掛け合いたい。
- 57 高齢の方の活躍の場の提供。
- 58 私たちの住む所は個々まとまりがひとつもなくとても残念に思ってます。どうしたらまとまりが皆さんにつくのでしょうか???
- 59 知らない方でも、気になることは声をかけてみる。
- 60 車両、キッチャンスペース等のハードや、専門職のノウハウ等のソフトの提供。
- 61 具体的な呼びかけがあれば、自分でできることで参加させて頂きたく思います。ありがとうございます。
- 62 声掛けします。隣組も班長をしたことで全員の顔と名前が一致してあいさつや立ち話が出来るようになったのは嬉しいです。
- 63 認知症の介護をやっているが、どんな些細な小さな事柄も隣人と話し合って相談に乗ってもらって助かっています。自由に気軽に日常生活ができるように話し合いや助け合いが出来るようになるといいな。
- 64 中々、難しい問題です。自然体で、目立たず、力になればと思っていますが、ありがた迷惑にならないようにしたいです。
- 65 通りがかりの方に必ず挨拶します。よく見かける年配の方には立ち止まって5~10分くらい天気や季節の他愛もない話をよくしています。(昔話やいつも同じ話をされる方が多いです。) 老人憩いの家等のお声掛けがさればいいなと思った事もあります。(車がない、徒歩で行けない方も多い)
- 66 担当している事業を実施する上で、基本目標と重点プロジェクトを意識し、運動させていきたいと思います。
- 67 特に、隣近所の見守りの仕組み作りは担当している認知症の方々の安心安全な地域生活を支えるうえで欠かせないものなので、住民さんとも連携しながら取り組みを集めています。
- 68 地域住民さんとの関わり方や、地域の支援の実際を知ることができ、自分自身の理想と向き合うことができるきっかけになった。
- 69 ちょっとした声掛けで人のふれあいを広めたい。※先日電車内で高校生風の男の子が、私に「席をどうぞ」と声掛けしてくれた
- 70 犬を飼っていないので“わんわんパトロール”(ネーミングもとってもよかったです、あたたかい)はステキだけど進んでやられている方にこえかけします♡ ちょいハス、隣組スクラム、については今まで以上近所の方々とのコミュニケーションをとります。
- 71 日々の生活の中で隣の方とのコミュニケーション声掛けあいなど
- 72 他市から転入してきた単身ものですから、地域との個人的なつながりがまったくありません。、一人でも行えることを実践できればと思います。分かってはいるけれど、行動するのには難しい、
- 73 自分の友人・知り合いであれば自然と見守ること(家の近くを通りかかったら気に掛ける)ができます。
- 74 まずは知り合って顔見知りになることが大切だと思います。
- 75 いつでも気軽に相談できる場所を開設してくだされば、話を聞くとかのボランティアはできます。
- 76 今以上に、一つでも多くのことに参加してみたい。
- 77 民生委員活動による“ささえあい”を任期中は誠実にやり続けたい。
- 78 相談に来ることを待っていてもダメ。声掛けをしないと前進しない。 地区のカフェ活動を充実してほしい。
- 79 日頃より皆に挨拶などするように心がけている。最初は返事が返ってこないが数回続けると返ってくることもある。気長に続けることが必要である。
- 80 このシンポジウムを参考に何ができるか考え、そして行動に移していくたい。
- 81 いただきものや野菜などのおすそわけ。・犬の散歩を通じて地域の人と会話や挨拶をする。
- 82 小さなことからコツコツと行なっていきたいと思う。

- 77 地域に出ていきたいと思います。
- 78 "ほっとけん"の気持ちで人と関わっていきたいです。
- 79 石浜地区のクリーンイレブン活動に力を注ぎたい。
- 80 やりたいと思っても最初の一歩がなかなか踏み出せません。
- 81 「向こう三軒両隣を気にかけあう。」とりあえず今以上に意識をもって生活するように心がけたい。
- 82 連絡の取れる間柄の人たちと定期的に近況を聞く。(やってみたい) 近所の人と顔見知り、あいさつする関係(できていること)
- 83 ボランティア・見守り、できることを行っている。
- 84 一人暮らしの方の見守りはやっています。行政へのつなぎもやることができます。
- 85 近所の方と挨拶を交わしたり、ちょっとした立ち話ができるることは、ほんの少しが"さえあい"の一つかな、と思っています。
- 86 できることからコソコソ
- 87 地域との関わり合い。
- 88 近所の住民との交流。 地域福祉関係のボランティアなどやってみたい。
- 89 うらうららの狙いは卓抜。ぜひ具体化出来たらよいと思う。
- 90 家の回りの人たちが元気でいるかなあ！！と気を付けています。
- 91 まずは挨拶第一でつながりができる。話のない中でさえあい等生まれない。
- 92 家にどこにまらず！外に出たくなる広場、行事があることが大事。皆、運動不足！
- 93 現在、石浜地区で「お助隊」に参画している。
- 94 一人一人が話し合っていける様に場を提供し、PRにも力をいれる。
- 95 わんわんバトロール
- 96 あいさつ
- 97 わんわんバトロールはついでに見守りができるので、負担にならず、できそうな気がします。
- 98 まずは地域の方との交流から始めていきたいと思いました。お互いに助け合える地域づくり、良いと思いました。
- 99 一人でも多くの方に老人クラブに参加してほしい本音で、子供たちとの交流が増えるとよいと考える。
- 100 声掛け、笑顔で接していく。地域の行事にできるだけ参加する。
- 101 今年度、大組長をやっており、組内の抱える問題がいくつかあり、特にコミュニティの関心が希薄となっております。組活動でコミュニケーションの拡大を図っておきます。今回のシンポジウムにもつながるといいかと思います。
- 102 善意がおせっかいにならないような、困っている人たちに支えあいができるようにしてみようと思っているが、具体的に思いつかない。
- 103 メッセージに込められたネーミング。分かりやすい説明でよかったです。今、私にやれることを考えられる時間となりました。わんわんバトロール、犬の散歩ができるのかな。
- 104 外に出る。地域を知る。
- 105 昔は近所に年寄りの方が多かったので自分なりに助けてあげてきたが、後期高齢者にもなれば、あまり人の役には立てないが、できるだけは支えたい。
- 106 ふれあいサロンの協力会員。お裾分け隊。お話相手。
- 107 私の町のふくし再発見の所で介護事業所の見学は小、中、高、大の職場体験やインターで活用できれば、地域での雇用も図れるので参加してみたいです。
- 108 声掛け、買い物手伝いは、これからもやっていきたい。ボランティアでも何か手伝ってもらうを無償ではなく一回100円と決めたらお互い気が楽かなと思う。国道に歩道があると高齢者も安心して病院、買い物に行けるとおもうのですが、、、
- 109 ゴミ出しの手助け。
- 110 基本のことですが、"見て見ぬふり"をしない様、少しの勇気で支え合えたらと。
- 111 ボランティア活動、日々のあいさつ、ふとした時にお会いした際にお話しして日々の悩み等相談し合える関係の方をたくさん作っていきたい。
- 112 各種団体の役割を理解しつつ、できることをさせていただきます。
- 113 身近な地域の人への声掛けを心掛けていますが、高齢者は特に、声をかけると喜んで話が広がっていきます。
- 114 メンバーをふやすこと。
- 115 近隣住民と争うことなく平穏に暮らすこと。(日々のあいさつ等)
- 116 特に何もしていませんが、本当に町民としてやらなければ。参加しなければいけない。しかし、小さな声をどう人に伝えられるのか。隣家の人のつながり、助け合いをしていきたい。
- 117 防災、減災への取り組み。
- 118 地域の(組の中の)高齢化の現状で今、まさに悩んでいる最中です。具体的な対策を考え、実行出来たら、、、頑張ってみたいです。
- 119 各組2、3人のグループを作り活動したい。
- 120 地域の見守り。
- 121 サロン、いっぷくやが早く再開できれば。
- 122 「ゴミへのカラスの害」「ネコの害」などについて、できるだけ声をかけあっている。 知っている高齢者には声をかけるようにしている。
- 123 ごみゼロ運動はやっている。コロナ禍で行事がほとんど中止になっている為、子供たちに祭りなどを通して伝達行事を教えたい。
- 124 近所の人たちとラジオ体操の集まりができるといいなあーと思います。
- 125 見守りや防災、移動支援について緒川地区で、どこに、どんな方が困っているのかを知り、声掛けや有事の支援をしたいと思います。
- 126 施設、役場、医療、全体でもっと連携が取れると良いと感じます。(町全体の支え合い)
- 127 閉じこもりやすいこの頃ですが、道端での挨拶をはじめ、コミュニケーションを積極的に行いたい。
- 128 社会福祉協議会さんのいろいろな事業展開により福祉に関する「さえあい」は、住民の方に浸透していると思う。自分に何ができるかは、まだ未定です。
- 129 困ってる人を見過ごさないようにしたい。

8. その他 自由記述

- 1 NPO法人知多地域権利擁護支援センターの金森さんはデビュー当日に病気欠席はひどいと思った
- 2 カメラ、音声に工夫が必要。内容以前に何を喋っているのかわからぬ。現地で聞けると良い。
- 3 ところどころ聞き取りづらいところがあった。
- 4 声が小さく聞き取りにくかったです。マスクで声がこもってしまいます。
- 5 会場参加で申し込みましたが名前がなくて残念でした。この計画のあったかい地域、実現に向けて、一住民としてできる範囲で努力していきます。
- 6 声が聞き取りにくいことがあったので、画面共有するか字幕(要約筆記)があるとよかったです。
- 7 参画の関わり方が分からぬ。町民が参画するにあたりどこまで行政や社協が協力できるのか。オンラインは聞き取りにくい、思いが伝わりにくい。
- 8 質問や他の方の意見も聞きたかった。金森さんの声しか聞こえない。行政・社協・地域企画を入れるなら商工会も必要だと思う。
- 9 パネルディスカッションでは声がマスクでこもってしまういる部分もあったのでパーテーションでの席にしてマスクを外して話してもよかったです。学校の授業内容にもっと地域福祉についての学びを取り入れてほしい。その子どもたちが大人になった時に必ず良かったと思えるはず！！
- 10 WEBの声が聞き取りにくかったです。パネラーの名札があると分かりやすかった。
- 11 オンラインであってマスクを着用されていたので音声が聞き取りにくかったです。仕方ないと思いますが、オンラインであればマスクなしでパネリストの方の表情なども見ると伝わりやすいと思います。金森さんはマスクなしでマイクも近く、聞きやすかったです。
- 12 新手法の導入挑戦は必要ですが、いきなりシンポ方式の導入は無理があるのではないか。
十分使いこなせるまではオンライン方式の導入は部分的であった方が良いと思います。
- 13 聞きづらいところが多く残念でした。とても面白い興味ある計画今後実行される過程をもっとアピールできると良いですね。
せっかく良いものが埋もれてしまう傾向があると思います。また、知らない方が多いと思います。
外国人に対しての「さえあい」はどうなっているのか？と思いました。街中に外国語表記が少ないと思います。
- 14 聞き取りづらい音声もありました。
- 15 パネリストの方の熱意は伝わってきましたが、声がやや聞き取りにくかったのが残念でした。
- 16 お疲れ様でした。
- 17 音声が非常に聞き取りづらかったです。本当に残念でした。(メイン会場のマイク？サテライト会場のスピーカー？出演者のマイク？)
- 18 各地区での地域福祉計画の説明を！住民の皆さんにより知りたいと思います。オンラインに関して、画面の奥にスタッフ、その数が異様。
スタッフはカメラの後ろに居るべき。マスク越しの声、発言が聞き取りにくい、聞こえない。
- 19 地域での具体化の話し合いができる取り組みが必要。たとえば、自治会での行政、社協、自治会での話し合い、民生委員も含めて。
- 20 説明が丁寧で良かった。
- 21 少し聞きとりにくかったです。
- 22 パネリストにはマイクを用意して確実に音声が届くようにして頂けなければ、せっかくの催しなのに本当に残念です。
- 23 言葉がほとんど聞き取れなかった。
- 24 第1次計画から出てきたCSW、サロン等のように、第2次計画でどのような物が生み出されていくかとても楽しみに思う。
- 25 住民参加型を高めるためには、1.資料の事前配布が必要、2.質問タイムを設ける。
意気込みや概念は伝わってきますが、具体的な窓口への連絡先、団体名を挙げる必要があったのでは。
ワントップで受け止めて下さる窓口を作りましょうと厚労省が指導して数年、掛け声ではなく、
具体的な窓口を早急に作れなければいつまでも絵にかいた餅でしかないかもしれません。
そんな中、NPOの綱の動きは目を見張るものがあります。これを横に拡げるネットワークを急ぎ行えると良いですね。
- 26 本当に困っている事がこのプロジェクトで助かる人が一人でも多く増えて住みやすい町になるといいと思いました。
走れ！ちょいとうらうら、困っている人はたくさんいると思います。助けてあげたい。協力したい。
- 27 参加者が多いことに驚きました。関心度が高いと感じます。
- 28 このすばらしい計画を広く住民が知り、利用できると良いと思います。・ネーミングが大変すばらしい！ 分かりやすくあったかい！ステキです。
- 29 集会所などを利用してできるだけたくさんの人に参加してもらえる場をつくら良いと思う。
- 30 音声がきちんと聞き取れず、残念でした。何を言っているのかわからなかった。
- 31 すごくよく考えられた計画だと思います。皆さんで枠をこえて実現していきたいですね。
- 32 もう少し早い時間に開催していくだければ、（子供がいますので）
- 33 走れ！ちょいとうらうらの活動が気になります。高齢者の不安ごととして、買い物や通院など移動手段を訴える方が多いです。
公的サービス以外で、どの程度フォローできるのか今後の実現状況の報告を聞きたいです。
- 34 今後もこのようなシンポジウムやカンファレンス等企画していただきたいです。ぜひまた参加したいです。
- 35 1 学童保育について。東浦町の学童保育は参加できる年が3年生今まで、時間も短い、など他の市に比べ働く親にとって十分とは言えません。
高齢者対策の為に若い子育て家族が住みたいと思う環境を整え、若い人に喜んで住んでいただけるようにする必要があると思います。
2 地区の役員はほとんどが男性中心です。女性が参加しやすい組織に変え、女性がもっと参加できる体制作りが必要だと思います。
- 36 意図せず、聴聴者の声が聞こえ、発言者の声の言っていることが聞こえなかった場面がありました。
オンライン視聴参加初心者には、ミュート機能を事前に丁寧な説明が必要と感じました。
- 37 仕事をしながらの視聴でしたので聞き逃したところが多く、逆に申し訳なかった。資料をこの後しっかり読み込んでみます。
私にも何かできることははあるはず！またよろしくお願ひいたします。
- 38 大変貴重なシンポジウムを開くことができ、さらなる自分に出来ることは何かかんがえるきっかけにしたいと思います。
- 39 計画策定お疲れ様でした。策定してからがスタートです。共に頑張っていきましょう。
- 40 ・前半でミート解除の方があり、一部聞き取りづらかったです。・全体的な運営はよかったです。
- 41 パネルディスカッションの内容に参加するにはどうすればよいですか。
- 42 施設で働く者としても外出がなかなか出来ない現状がある。ウラうらのアイデアを活かして
例えばスーパーと施設を往復するだけの買い物タクシーが週一回周ってくるとか、
景色の良い所をドライブしてくれるドライバー（東南アジアのおしゃれな飾りがついたやつ）みたいなのが手軽に利用できるといいなと思う。
- 43 コミュニティの場作りを多くしてほしい。
- 44 東浦は住みやすいので皆を巻き込んで頑張りたいと思います。
- 45 聞き取りづらい時もありました。
- 46 マスクを通してのお話の為、聞き取りづらいところがあり少し残念だなと思いました。
- 47 ほっとけん ふれあいのお話とても良かったです。
- 48 家で資料は改めて見てみたいです。住民のため、こんなにたくさんの人たちが考えて下さっている事を知りました。ありがとうございます。
- 49 素晴らしい計画ではあるが絵に描いた餅にならないよう一般住民に浸透させ、実現するようにさせてもらいたい。
- 50 皆さんが理解できやすいように進めてほしかった
- 51 東浦町民みんなの計画であることを実感できたステキなシンポジウムだったと思います。ありがとうございました。
- 52 自分の住んでいる地域（東浦町）でも同じようなプロジェクトがあつたらしいなあと思いました。
- 53 役場の言っている事、やっている事、地域の皆さんの言っている事、ぜんぜん私には全部ちぐはぐでとても残念です。
- 54 計画倒れとならない様、是非実践を。
- 55 オンラインの欠点だからしようがないと思うけれど、発言が聞き取りづらかったのが残念でした。
パネリストの方はマスクを外して話して欲しかったです。そうできる様な対策を考え実施して頂けたらと思います。
- 56 近くの会場で参加できてありがたかった。内容がちょっとむづかしいところがあったがパネルディスカッションで楽しかった。
自分でオンラインはできないが、こうい方法でいろいろなことが学べるといいなあと思つた。
- 57 重点プロジェクト9つはもう始まっているのでしょうか？パネリストの方が募集をかけていたので気になりました。
- 58 地域の方からたくさんお声がけ頂くことができ、このシンポジウムをこれから実践に活用していきたい。
- 59 道、家の尋ねをされます。詐欺事件が横行している世の中で個人情報の開示にならないように気を付けています。
本当にほっとけない気持ちは大切ですが、嫌な世の中です。
- 60 働く若いお母さん達が増えている中、安心して子供たちが遊べる場所、又は高齢者、障害を持つた方、みんなが集まる広い施設がほしいと思います。
石川県にインクルーシブ公園というのができそうです。テレビで少し羨ましく見ました。於大公園のプールはなくなつたのでしょうか？
子供や家族で集まるのできる場所だったので残念です。（個人の感想です）
- 61 福祉実践教室で、地域のボランティアグループも参加したほうが良い。生徒たちと顔と顔がつながる。
例)手話サークルの活躍の場にもなると思う。自己変革（一人で考える）→社会変革（社会に知ってもらう）
兵庫県セルフヘルバーグループ(SHG)放送大学の番組でみました。
- 62 資料の案内がわかりにくい
- 63 オンラインでのミートはホストでしっかりと対応して頂きたい（途中離音で内容がわからずもったいなかった）（声のビビリも気になりました）。
プロセスを大事に議論されていましたのを本当にありがとうございました。東浦町に住ませて頂けていることに改めて感謝することができる時間でした。
ありがとうございました。
- 64 面白いプロジェクト満載で素敵な町になるのではないでしょうか。少しでも実現することを望みます。そしてそれが町全体にいきわたっていくことも願います。
浸透していくためにPR等の工夫と継続をしていく必要があります。今まででもPR不足は否めないと感じています。
オンラインでもシンポジウムはよいと思いますが、少々聞き取りづらかったです
- 65 ありがとうございました。
- 66 音声が聞き取りづらい箇所がいくつかありました。（音声が割れる、子供の声が混じるなど） 内容が良いだけに残念です。

お話しされる方だけでもマスクを外して頂くよう、対策を講じてはいかがでしょうか。
(アクリルパネルで区切るなど。※こちらの機器の都合であれば申し訳ありません。) 勝手な意見ばかりとなりましたが、貴重な機会をありがとうございました。

67 今後も行政・社協・福祉関係者の想いを伝える機会を作っていて思っています。

68 「あんき」に暮らせるよ、と一人でも多くの住民が思える東浦町になりますように。せっかくのシンポジウムの音量、音質が悪く、聞き取りにくかったです。
マスクをとっていた金森氏の発言はしっかり聞けました。他の方もマスクをとって発言してい頂いたほうがよかったです。

69 この様なセミナーをもっと一般の方にみてもらお仕組みがあるといふと思う。

70 せっかくの話が聞き取りにくいのでもう少しクリアな音になればいいと思いました。あと人との関係を望まない方が少なからず居るので、
プロジェクトの実現は中々ハーダルが高いのでは少し心配になりました。各部会の熱い思いはとても尊いですが。

71 重点プロジェクトが実現され、住みやすい町になるように少しでも協力したいと思います。あんきに暮らせますように!!

72 あんきに暮らせる3つの和の個々には分かるが、ほっとけん・やくわり・さえあいの横の繋がりが分からぬ。(課題・分担の対策)をつなげてほしい。
全部バラバラに動いてる。・3つのサークルのP.D.C.Aをやってほしい。現状は文字になつただけで終わってしまう。

73 高齢者に対する地域福祉計画と思われる。若い人たちへの地域福祉を組み入れてはどうか?・外国人の住民も多くなっているが、その対応は?

74 コロナ禍が続いているが、様々な形で250名も参加していただけたことはすごいと思ったし、それだけ東浦町をよくしたいという思いを持った方、興味を持ってくださった方がいることに感銘を受けました。

75 今後、高齢化を含め、地域福祉は大切なテーマだと思います。皆と一緒に取り組めたらと考えます。

76 ・どう喰み砕いて具体的に展開するか、核家族と言われて久しいが、特に新規分譲地と旧郷とでは温度差があります。今後に期待します。
・バナーワーだけでもマスク外したら(声が聞こえにくかった)

77 隆音があつても活躍できる、頼りにされる場所があるとよいと思う。

78 聞き取りにくいことがときどきあった。

79 私の耳が悪いのか、声が聞きづらかった。(リモート)

80 計画が実行されていく、効果を発揮されていくことを願います。
ただ、コロナや世界情勢等で、自分、家族の生活だけ精一杯の人たちが増えていると思うので、支える側の不足がおきるのでは。

81 一度に250名の参加ができる形式はよかったです。コロナ禍の時期としてよい企画だと思う。

82 石浜の老人憩の家、部屋数ばかりで利用できない部屋ばかりです。空調設備を整えてください。

83 次回もこういった会場(会)に出席できれば出席したいです。

84 マスクをしたままお話しされたせいか、声が中にこもったように聞こえ、少し聞き取りにくい時もありました。

85 進捗状況等定期的なシンポ等があれば望む。

86 住民参加の難しさを感じた。

87 今、心配なこと、ヤングケアラーのこと。4月の再調査でも減少せず6%をしめること。その家族を背負っている中学生のケアラーがなんと75%の者が相談がない。
孤立する子どもたちは深刻です。ほっておかれているケアラー。

地域のこと、繋がりを求めて石浜の助っ人隊、なんとかつぶさないで、うまく組織化してやっていきたい。

88 金森氏の誰でも、何時でも、やりとり必要。OK 田島さんのあたりまえ。

89 接拶第一。(どこでも) 礼に始まりに終わるです。

90 非常に難しいことだけれど、当事者(福祉のなことを受けてる方)のやつてほしいこと(助成金、人的補助以外)などの意見 など。

91 地域福祉のベースはコミュニティ加入です。未加入の人は「参加(加入)は自由意志だ」と言われますが、福祉の受益者に必ずなります。
町として必ず加入するような施策をしてほしい。この点を改善しなければ漏れる人が増えるばかりです。
また、支援をするにも手遅れになり行政コストの負担が重くなる。他の自治体(県内)ではほぼ100%加入もありました。

本町の職員はそれぞれの居住地で加入してもらおうか。調査、加入指導してください。

92 基本目標が、方言であつたり誰もが親しみを持って参加したくなる内容になっているので、町民全体で何かしら参加で来そうな気がします。

93 東浦町の取り組みは、素晴らしいと思いました。音声が聞き取りにくいことが残念でした。

94 話が聞けただけでよかったです。

95 今回の機会はタイミングだと思います。次回もぜひ中間で実施してほしいな!

96 素晴らしい計画ですが、機能させようには関心を持つ人がどれだけ創出できるかが問われます。
特に、20~50代の現役世代へのPRが必要です。地域一体となり、地域の活性、発展につながる事を期待します。

97 <バネルディスカッション>実行するために具体的な話はなかったですか?例えば、隣組スクラム大作戦等10年も前から言われているが進んでいない。
(同じ話が出ている)実際に移したら、こうでした的话も出て、こうでした、皆さんはどう思いますか?というような話が聞きたかった。

地域共生社会の実現に向けた活動にも参加してみたい。

98 今後どのようにしてこれらをPRしていくかが気になる。新しく住んでおられる若い人達がどう考えるのか?介入するのか?が気になる。

99 東浦町は福祉に力を入れているので安心して暮らせそうです。これから、自分の出来ることはやっていきたいと思います。

100 <説明の所>時間制限もありますが、スピードが早く、探している間に次へ移っている感があり、年配の方は戸惑っていました。
<バネルディスカッション>の時は、画面はバニリスト(本会場)のみにした方が良いのでは。
小さな画面では集中できないし、バナーワーの顔が見えない。(せっかくの意見が伝わらない)
○コミュニケーションの加入率が下がっているのは残念。加入アップ作戦が必要。

101 バネルディスカッションに移ってから雑音が多くて聞き取りづらかった。(あいあいいくじ会場) 終始分割画面が映っていたが、
バネルディスカッションではメイン画面だけの方が臨場感がありWebシンポジウムらしくなったのではないかと思う。

102 隣組(や回観板のまわるネットワーク)とか老人会の会員が減少している現状が見受けられます。これらのテコ入れはどうするのか?

103 参加者全員が映っているのも良かったですが、別で話をしている人が大きく映る画面(スクリーン)もあると、もっと良かったなと思います。

104 シンポジウムを受けて皆さんそれぞれの意見や感想等聞ける場が有ったり、又この感想のまとめを目に出来ればよいなと思いました。

105 サテライト会場でつながりができてよかったです。実際におそぞロケ等活動にプラスになった。

106 行政と社協の2つの核を持つことの強さと形骸化(縦割りシステムや総花的のまとめなど)
見た目、資料等の立派さで満足しないことが今後肝に銘すべき点だと感じました。

107 Web参加者の"マイクOFF"を徹底して欲しかった。(シンポジウムの途中のアナウンスが欲しかった)
これまで福祉は役場任せの感が強かったですが、今後一般住民をどうやって巻き込んでいくかが大きな課題だと感じました。(すそのをどう広げるか)
・バネルディスカッション時に映し出す映像は、ファシリテーターとバニリストのみで良い。・地域のお祭りは大切なんだろなあと思います。

108 コミセンに行ったり、福祉の人にどう関わってもらえるか、もっと市民委員、区議の方々の見回りを細かめにしていただければと思います。

109 ご高齢の参加者が自立ったが若い世代を巻き込む努力はしているのか。

110 各基本目標の数値化と日程目標があると良い。

111 マスクを通じてのお話、、やはり聞き取りづらを感じました。

112 住民参加で作られた計画ということで内容はよく理解できなかつたが計画づくりとしては良い方向だと思います。

113 進捗状況を確かめ合うために、今日のような会が毎年開かれると良い。
・秋の「健活・線活・笑活」で、中間発表を入れてもいいでしょうか。

・今回の会の「参加者数、サテライト会場名、発表の概要」を広報で特集してほしい。

114 初めての試みだったので今回の改善点は仕方ないと思いますが、次回は改善してもっと盛り上がるような集まりにしたいですね。

115 バネルディスカッションの音声が聞きづらかった。
・前半に参加者全員にミュートをかけると聞きやすかった。
・内田さんの説明がとても聞きやすかった。あちこちで枠に入る新美さんで雰囲気が和みました。

116 専門的に意見交換がされており、分かりやすい内容で東浦町としてやろうとしていることがよく分かりました。できる限り協力していきます。

117 シンポジウムは、住民説明会にならないよいようなファシリテータの円滑な進行が良かった。計画(表現)は、関心を引き出そうとする工夫が感じられて良かった。

118 コロナ感染症の影響もあり、あいさつを交わすことが少なくなっている。特に元気のよかった中学生からのあいさつがなくなったのは残念です。
元気よく、とまでは望まないが気軽にあいさつを交わせる地域であつてほしい。